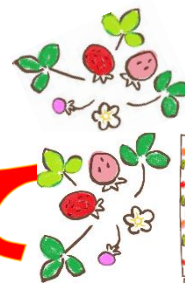


1年間、日々の支援  
ありがとうございました。

そして、  
2023年度の充実した



# 事業運営に向けて

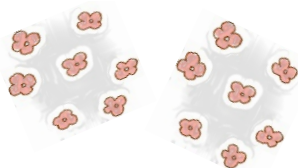
各事業所では、2023年度に向けて事業計画を検討・作成しています。3月25日には、法人の理事会があり、2023年度の法人運営についてご意見を伺う予定です。

社会福祉法人ドリームヴィが目指している「障がいのある人も、ない人も、共に生きていく社会の創造」を、日々の各事業所の活動においても、利用者の皆さんの素晴らしさを社会に知ってもらう活動、ふれあいのある活動を2023年度の各事業所の中心的な活動に位置付けていきます。

そして、利用されている障がいのある人の人格と個性を尊重し、安心して豊かな地域生活を営めるよう一人一人の思いに寄り添った支援に取り組んでいきます。また、Withコロナとなる2023年度は、コロナ禍で制限されてきた利用者サービスを、利用者間の交流や地域の人々とのふれあいを大切にした支援に移行してきます。

一方、法人の経営状況は、危機的な状況にあります。平成30年度から連続で続いている収益赤字は、本年度も昨年度に続いて、約5千万を超える収益赤字となります。2023年度は、その状況を職員一人一人と共有を図りながら、収益が見込まれない事業の見直し、事業形態の変更、就労環境の見直しの検討を進めていきます。

地域のみなさま、関係機関のみなさまのご支援をいただきながら、さらに良いサービスができる事業所にしていきます！



## ☆お知らせ☆☆☆☆

足を骨折する怪我して休職している生活支援部門の原田部門長は、4月から復帰する予定で治療に専念してもらっています。その間の対応等は、本部の事務局等で対応していますが、4月からは、原田部門長のものでの運営に戻る予定です。



電気料金、ガス料金等の高騰により、各事業所の支出が増額しています。こまめに電気を消すなど、光熱費の節約を徹底しています。

ド  
リ  
ー  
ム  
ヴィ  
イ  
本  
部

だ  
よ  
り

NO.12  
2023年  
3月1日